

# 2019年度事業報告書

2019年1月1日から2019年12月31日まで

公益財団法人 竹中育英会

## I. 事業の概要

### (1) 【公1】教育・研究への助成事業

#### 1) 新奨学生の選考

① 奨学生出願者に対し書類選考と面接選考を行い、下記の通り新奨学生を決定した。

合格者：大学生 40名、大学院生 18名（修士 17名、博士 1名）

内定者：海外留学奨学生 8名

#### 2) 奨学金の給付

① 奨学金として大学奨学生 158名、大学院奨学生 66名、計 224名に対し、毎月学校を経由し総額 150,240,000円を給付した。また海外留学奨学金として 13名に対し、総額 52,200,000円を給付した。国内、海外奨学金を合わせて 202,440,000円を支出した。

#### 3) 奨学生に対する支援

① 卒業奨学生歓送会、新奨学生歓迎会、奨学生の集い等の開催、奨学生選考等の諸費用を含め、奨学支援事業費として総額 37,580,412円を支出した。

#### 4) 学生寮の運営

① 東京学生寮に当会奨学生 13名（2019年12月末現在）が入寮しており、学生寮の規則に従い指導し、学生寮事業費として総額 18,811,750円を支出した。

#### 5) 助成金の交付

① 建築に関する学術研究助成のため、研究課題の募集を日本建築学会に委託したところ、58件の応募があり、この中から 10件を研究助成選定委員会にて選定し、助成金として 1件 500,000円、合計 5,000,000円を交付した。また、募集審査事務経費他 221,415円を支出し、合わせて総額 5,221,415円を支出した。

② ハテ「イキャップフィールド」に対する助成として、学校法人日本聾話学校に 350,000円、社会福祉法人無憂園に 300,000円を交付した。その他諸経費を含め総額 650,730円を支出した。

### (2) 【公2】文化及び芸術の振興を目的とする事業の実施及び支援

#### 1) 展示事業の実施

① 文化・芸術事業選定委員会により審査・選定された下記3テーマの展示事業を行った。事業費として総額 44,838,308円を支出した。

・『EAMES HOUSE 展 -DESIGN FOR LIVING-』

・『木工芸展 -清雅を標<sup>しるべ</sup>に-』

・『AINO&ALVAR AALTO 展 -Sheared Visions アイノとアルヴァふたりのアアルト 建築・デザイン・生活革命-』

#### (3) その他

上記以外に、共通公益事業費として総額 49,323,867円を支出した。